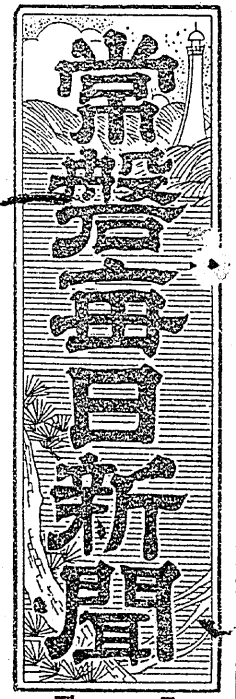


刊夕日三廿月一



定価 一部金五銭... 発行所 常磐毎日新聞社

住みよき工場

建設の念願

表彰式に當り、

従業員に與ふ

片倉製糸

所長 山本 薫

(二)

序に昭和九年度蠶絲業界を顧みる時、こそは終始不振不振に會つたのであります。

如何に世界經濟界の變調世界外交機構變則又は對內的蠶絲業界變調に伴ふ結果とは言ひますれど、其の程度餘りに大にして餘り慘たるを思はざるを得なかつたのであります。

殊に西は早害風水の災を見、北に冷害の大凶作を現はし、亦對外的に諸種の重要問題の横はるものありて

ノート

アスピリンは錠劑の儘では胃壁へついた場合炎症を起して胃を害す故に細かく砕いて飲むが完全

國難の字句は全く實体的受難の危急とするところ、今や都市村落共に深刻なる不況の怒濤は狂亂を逞しうし、就中農山漁村の不況は益々加累し追日悲風慘雨の窮境に落ち入らん有様である。之が徹底的大匡救の大根

本策を樹立するに非ざれば前に憂慮をく能はざる次第であります。幸之は必ずや當局者にして秩序ある手段と方策とを以て國家百年の大策を實現しやぶさかでないとい信する次第、翻て吾製絲業の最近状態は幸にして昨年末より蠶絲業經濟

明日の日献

- 【朝】味噌汁、芋がら小付 佃煮
【晝】玉子焼 きそめ おろし
【晚】寄なべー海老 白タキ 竹輪 推 茸 ぎんなん 鴨 お浸し 小松菜

機構の變造其他により糸價高進の途に辿り來れるは新しき期待と歡喜に堪へざるも、經濟上に於ける國際貿易戰、國際金融戰は吾製絲業に一日の安眠をゆるさざる次第であります。

日夜激烈に展開されて居る蠶絲業非常時は決して解消を自他に許しません。即ち經濟上の危機は依然として吾等が周圍を圍繞して居ることを忘れてはなりません。諸氏代々願くは常に心身共に健全を計り自己の就業を天職とし、益々切心して働く者に凶なし」と思ひ浮べ流汗精進以て非常時を打破し、幸運の擴張を圖らねばならぬ時運に直面



死の影

寂蒼 美
夕べ、砂丘に
優婉なる足跡を見たり、
そこを去り行く久靜の幻を追ひて
我が素朴なる厭離の心で
た走る
涙多き魂の友よ
砂丘に吹く秋風の音を
あはれみ
幻を遂ふ我が心は
痠癢りながら吐息をもら
すやがて聖壇に歩む我は
透明な心で抱擁を渴望する

心わびしいばつかり
に戀しき人の俤を
胸にしつかと抱きしめて
一人淋しく思ひ出の
はま邊を今宵も彷彿ひて
切なく呼べど
叫べども
答へてくれない
遠い人

外科 X光線科
性病科
外科科
安齊外科醫院
電話四七五番

是非!
御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます
三井質店
平四・電六〇六番

専門
産科
婦人科
花柳病科
井坂醫院
平町田町 電話五五九番

店舗移轉お知らせ
一月二十三日二丁目西村屋藥店隣の隣へ轉居致しますから倍舊の御引立を願ひます
高橋時計店
各位様

電話395番
貨切の御用命は!
是非セリザワ
タクシーへ!
御願ひ致します

内科
川井内科診療所
川井安子
平南町(電話二四三)

葉山
ピアノ
五〇〇圓以上
オルガン
廿七圓以上
地方特約店
佐々木商店
電話二三三番

内科 小兒科 花柳病科
藤沼醫院
平町紺屋町 電話五〇七番

豊富な炭田は

鐘紡工場建設に

最も有利な条件を提供

安価な動力代

平町が都市的の進展を遂ぐる上にその實力を保有する計劃から大工場の出現を翹望する切なるものある先、鐘紡が

本縣に工場建設の意

圖あるを知つてあらゆる好條件を提供し是れを誘引せんとする運動は益々その熱度が高め商工會も共に提携して所期の目的貫徹の爲め本日青沼町長を始め陳情團の

一行が 大舉上京、明

日の株主總會を控へて繁忙中の津川社長に寸暇を乞ふて面接し種々懇請すべきは昨報の如くであるが、陳情團一行の力説すべき主要点は

- 一、動力の安價なること
- 一、敷地候補地の選定容易なること
- 一、交通利便なること
- 一、物資の豊富なること

等である、動力、先方の意嚮に依るに一キロ當り一錢以内の目論見らしく此点は仲々至難にて他地に不及の觀あつたが幸ひにして市制調査會産業部委員の阿部政右衛門氏が火力發電所を

計劃に 調査研究を遂

げた結果豊富なる石炭を利し一キロ當り六厘の安價な費用に依つて自家發電し得べき確信を詳細な統計表を以つて齎らす事が出来たので委員の一行は勇躍、此の案を携へて上京の段取りに至つたのである因に火力計劃を摘記すれば五千キロ

發賣の 装置とする時

は一噸三圓五十錢の粉炭を使用する場合一キロ當りは

(石炭代)三厘五毛(灰捨費)五毛(運轉費)二厘二毛(合計)六厘

前記運轉費は修繕費、人件費、事務所費、雜費等の一切を含め一月約八千圓と見た計算であつて此外

建設費を八十五萬圓

高麗橋を中心として

(54)

眞木翁の懐古事談

奇傑 江政敏 (12)

明暗幾變轉の後、聲望全道、隆々、江が指揮刀をふるつた仙臺及東京の南戦も(東京)臺百餘道全通に先たつ一年

おとて候仙臺は舊友猪瀬傳一氏が始末したかと思ふ吾人は今の女子高等學園々長高島平三郎氏の叔父で文部

の安價な動力代となるのである

武道優勝

佑賢の納會

二十二日警城佑賢學舎の剣道柔道の寒稽古納會試合は正午より剣道に小野、大塚兩審判柔道に飯村審判のも

火力發電は 永遠性適確

事實を引例して

阿部政右衛門氏語る

右に關して阿部政右衛門氏は語る、平町は豊富な常磐炭田を有して居る事が工場建設の上にも有力な資格を具備して居る、即ち常磐炭の

石炭を 地元で消費する

時は一噸に付いて二圓なる勝利とあり遠慮なく一人成金におさまつて舊債全部は即時償却、十勝の大津河口より上流七里間廿一ヶ所の

安價に 提供せしめる

事も出来る例へば入山炭礦が從來一キロ一錢八厘で買電して居たものが火力發電の計劃を樹て、相手方を索

場台が あつたと假定

し、小名濱商港の完成はた、そして舊時の會志などを賑はしたりして恰も王者の如く一般から仰がれて其

他産出の不安を船足に依り安い運賃で移入し得るのであるから火力裝置に脅威を受ける心配はない、況んや向ふ百年は大丈夫と見らる豊富な石炭を有する常磐地方に建設される

創立十週年を迎へ

販賣組合理績旺ん

近く盛大な記念祝賀式

石城販賣利用組合は来る廿五日午前十時より丸友ホールに於いて總代會を開き

- 一、十年度借入金最高限度決定
- 一、餘有金預け入先決定の件
- 一、各種積立金事業資金融通の件

其の他を附議する向本年は組合創立以來十週年に當り組合事業は益々旺となりつゝあるので盛大な記念祝賀式を擧げる具体案を總代會當日協議する

共同販米高値

平農業者會の共同販賣は廿一日午後三時より執行中の五十

五俵は建値十圓八十一錢、大野村の五十俵は十圓七十七錢でいづれも平町の關内信次郎氏に落札、草野村の二十三俵は十圓七十一錢、神谷村の八十俵は十圓七十六錢で好間村の叶多久一氏に落札前より五錢の高値を見た

平町人事

回出生

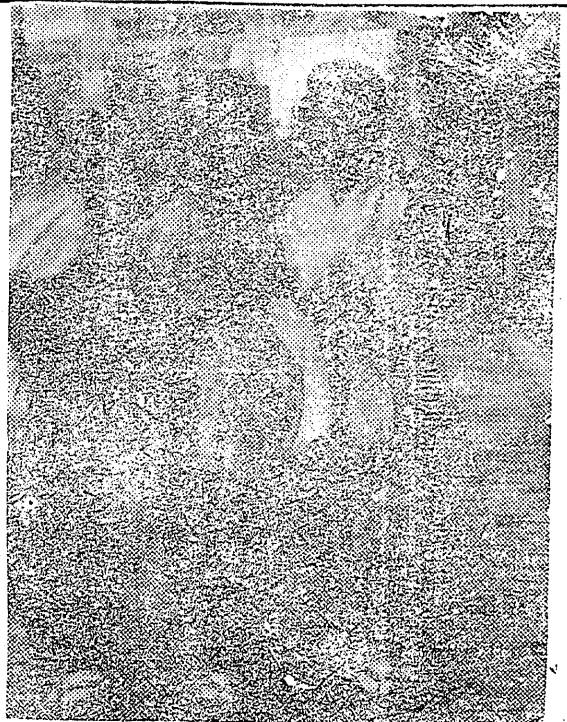
△十五丁目三〇 佐藤誠氏 四女典子

回婚

△五丁目十五古渡勇氏(二七)平窪村字宮田三三松崎カネヨ(二五)さん

△五丁目十五古渡勇氏(二七)平窪村字宮田三三松崎カネヨ(二五)さん

寒い日の一景



カフエ工恐慌

近く新取締法

裏町通りを原則として
ラシヤメン風絶對禁止

平町に四十軒近くある大小カフエ業者は正月以來、福の神エンフレ景氣の餘波を受けて近年にない客足が多くなり、営業者を縮み上らせる様な問題が持上らうとして居る、其は内務省が全國カフエの風紀を取締るべく近く断行する新取締案である、骨子は

- 一、カフエは原則として裏通りへ移轉
- 一、女給の増加を避ける爲、坪敷に應じ女給を制限する
- 一、女給の化粧に注意せしめ、ラシヤメン風を禁止する
- 一、學生のカフエ出入は全國的に禁止する

一、横川附近に於て敵と遭遇を豫期し磐城街道を前進せる歩兵第二十九聯隊は一月二十七日午前十時三十分平町西端に達せし頃左の情況を知る

歩兵一聯隊を下らざる敵の一縱隊は同時頃其の先頭を以て江ノ網を通過南進中なり

二、木田小隊は左側警戒の爲、向ひ前進し成べく敵の右側脅威に努むべし

生徒の凍傷を撃退

温湯薬の效果著しく

平第二小學校は凍傷生徒に十二月下旬より醫學士田村廿三郎氏製製の花果印シモヤケ温湯薬を使用した處効果著しく昨年の重傷患者三十七名に比、今年僅か七名といふ好成绩を挙げた由因に目下治療中の児童は七十餘名であると

耐寒行軍

行程が極る

既報平第一小學校の耐寒行軍は来る二十五日午前一時四十分一齊に校門出發各學年左の行程であると

明日の予報

廿四日

今朝 晴

今晩も明日も北西の風晴曇半す

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お話「人體めぐり」(十一)
- 醫學博士 杉直樹
- 後六、二五 基礎英語講座
- 岡倉由郎
- 後八、〇〇 説教節「佐渡」

國史研究教授

平第二小學校海野訓導は来る三十一日高二の二組に對し國史の研究教授を行ふ

小林判事着任

若松區才判所から平區才判所に榮轉された判事小林登一氏は来る二十五日平着任後二時五十分で着任される

山林警戒

内郷の防火

内郷村字御座の第六部消防組は此程幹部會を開き山林消火施設の爲め廿日より同部落及び飯野村荒川地内山林一帯の警戒を開始した

内郷馬匹檢分

村は近く行はれる第二師團の地方馬檢分の下檢分を明廿四日午前九時から同村家政女學校庭に於いて行ふ

篠山校長出福

平第一小學校校長は今二十一日より三日間福島市教育會館に於て開催される少年救護法講習會に町内三小學校を代表出席の爲め昨日平發二時十五分で出福した

内郷校増築

落成の喜び

内郷村は昨年十月より工費一萬二千圓を投じて同村第二、第三、高坂校等の増築工

明日の

- 前七、〇〇 基礎獨語講座 (五三) 浦古兵衛
- 前七、三〇 聖典講義一心 地觀經報恩品抄(四) 福島政雄
- 前一〇、三〇 家庭講座 「家庭に於ける兔の馬育と毛皮の製し方」佐藤隆吉
- 後〇、〇五 琵琶一那須與市 竹下旭翁
- 後二、〇〇 家庭講座「諸曲のお稽古」(一)

特等の福運

平町吳服商は目下舊歲末の福引賣出中だが昨日三井吳服店で五丁目の吉田廉月さんが特等で丸帯一本の福運を籤さ當てた

草野校成績展

草野小學校は来る二月八日一般父兄を招待學藝會及び兒童の成績品展覽會を開催する

平職業紹介所報告

回人を求める方
△炊事婦 三十位 尋卒
△農夫 三十迄 年給八十圓位
△女中 二十前後 尋卒
△小使 五十一才 高卒
△雜役 二十八才 高卒
△出前持 二十四才 尋卒
△女中 二十六才 高女卒
以上いづれも給料面談

兩村聯合查閱

鹿島玉川兩村聯合青年訓練所查閱は本日午前九時より鹿島校庭に於いて行はれた查閱官は福島縣隊區の佐川少佐

佑賢辯論大會

磐城佑賢學舎の辯論大會は来る二月十二日開催される

觀世喜之

- 後六、〇〇 (子供の時間) 唱歌 秋田縣旗手小學校
- 後六、二五 英語講座(一) 梅谷與一
- 後七、三〇 御製御歌奉頌 「歌御會始御模倣」 宮内省御歌所寄人解説 千尋風明
- 後八、一五 獨唱と管絃樂 日本放送交響樂團
- 後八、五〇 浪花節「阿部豊後の守田川乗切り」 日吉川秋水

雛祭り

平第二小學校は今日より職員會を開き雛祭學藝會開催の件及び訓練問題に就いて打合せた

平商卒業送別

平商は来る二月二十一日今春卒業生六十六名の送別會を開催す由



明治太平記

(無断録録)
上映及上演

(作) 寺島証史
(監) 野口 運

第三十六回

大官と野人(八)

『何んというて暴れてをるのぢや』
『呆れるぢやありませんかそんな汚らしい田舎ッペいのくせに、座敷に通せの酒を出せのと、なまいきばかりいつてますの』
『追ひ返すがい』
『ところが御前、その棒じまのぬなかッペいなかッペい動きませんの、男衆や、板前が出て来て手出しをしよとすると、あなた熊のやうな眼をギラ／＼光らして睨め廻すので、近づくこともできないぢやありませんか』

『うむ、ぢや座敷へ通したらどうぢや』
『いゝえいけません。あんなきたならしい田舎ッペい座敷へ上られたら、ほかの大切なお客さまがお歸りなさるわ』
『吾輩も田舎ッペいぢや。ほかのお客の邪魔になるかの』

『まあ、いやでございますわ御前、そんな御冗談を仰しやるひまがございますのなら、あの田舎ッペいお拂つて下さいましな』

『おれを用心棒にたのむのか。ようし、たのまれれば越後からさへ米つきにくるといふ。ようし、その面白い田舎ッペいを一睨みしてきてやらう……パルクスさん、おきこのとほり濱の家では難澁いたしてをるら』



『おれを用心棒にたのむのか。ようし、たのまれれば越後からさへ米つきにくるといふ。ようし、その面白い田舎ッペいを一睨みしてきてやらう……パルクスさん、おきこのとほり濱の家では難澁いたしてをるら』

しいから、ひとつ小官が赴つて追拂つてまゐります。大限は立上つた。彼は濱の家の女將の迷惑の對手を追拂つてやらうといふ肚で、女將の説明によるその田舎ッペいの服装が奇抜なので、座敷のつもりで見てやらうとおもつたのだ

『おい』
大限は、への字の口をひらいた
『おぬし、料亭へ遊に參つたのか』
『さうだよ』
大限の官僚口調が、いと癪に觸つた。棒じまシヤツはやけに肩を張つてみ

『では、ほかにいくらもうまいものを喰はせ、校書を取持つてくれるところがあつたら、濱の家に限るまい』
『いんや、おれア、濱の家を指して来たのだ。この家の座敷で酒が飲みたい』
『困つた奴だ。では何か、この濱の家でなければならぬ理由があるのか』
『理由など無いが、せつかくあそびに来たのを断はられた誰だつていゝ氣持はしねえ』
虎の威を借る狐の役を芳丸の芳一郎がつとめて、さう獨言のやうにいつた。

藤沼醫院
平町・紺屋町
電話五〇七番

店主	か	を	店
運	運	運	運
れ	れ	れ	れ
て	て	て	て
行	行	行	行
員	員	員	員

高久病院
院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
内科小兒科 平町田町 電話五二三番
耳鼻咽喉科 外科花柳病科 レントゲン科

太乙膏
平町古鍛冶町一〇
阿康藥舗
電話四四番

自一月二十二日 福引大賣出し
至同二十八日 福引大賣出し
御買上金三圓毎に福引券進呈
景品は各店頭上山積！ 御贈答用に御仕着用に御買求めはセヒ加盟店より……各店獨特の新柄織元直仕入新安値品豊富に取揃へ奉仕的大廉賣致します
贈るに便利受けて重寶な 商品券 御利用下さい

- 平二丁目 伊關 吳服店 平搔樋小路
- 平五丁目 小野 吳服店 平古鍛冶町
- 平土橋 渡邊 吳服店 平研町通り
- 平白銀町 川又 商店 平三丁目
- 平鍛冶町 吉田屋 吳服店 平三丁目
- 平新川町 谷屋 吳服店 平一丁目
- 平新川町 諸川 吳服店 平三丁目
- 平新川町 仙臺屋 吳服店 平三丁目
- 平松屋 吳服店 平古鍛冶町
- 平安積屋 吳服店 平研町通り
- 平北川 吳服店 平三丁目
- 平三井 吳服店 平三丁目
- 平諸川 吳服店 平三丁目
- 平仙臺屋 吳服店 平三丁目

外科 門 專 光 X
科 線
上田外科醫院
平町 南町
電話一九二番

商店各位へ急告
年末年始の賣出し景品として例年好評を受けて居りました當店發賣の漆器に加へて本年は實用雜貨を種類豊富に取揃へて各位の御満足を得て居ります。餘日もなくなりました御準備は一日も早い得策で御座います間際になりますと賣切品切間に合はぬ等御期待に添ひ兼ねる場合が御座います。是非一日も早く御準備を御一報次第直ちに各種類の見本を持參致します。

漆器店
平町三丁目北裡通
電話(呼)四八一番

丹野齒科醫院
丹野 淳 夫